



広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 277 号)

2021 年 8 月 12 日 配信



◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ・プログラム◆

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

◇キャリアアップ・プログラム講師のルレーコラム◇

「迫られる『海賊版』定義の見直し」

広島経済大学 メディアビジネス学部メディアビジネス学科 教授

2 学期「知的財産権ビジネス入門」、3 学期「知的財産権ビジネスの基礎」

井上 英之

日本においても、デジタル空間におけるコンテンツの収益化が本格化しつつある。たとえば YouTube においては、コンテンツオーナーは、自らのコンテンツが YouTube 上で「引用・加工」された場合、(1)削除要求する(2)放置する(3)収益化するという3つの選択肢を持っている。音楽業界を中心に、著作権に基づいてコンテンツの収益化を選択するという動きが少しずつ一般的になってきつつある。

デジタルコンテンツは、複製が容易なため、ほとんどのコンテンツオーナーは海賊版対策にアタマを痛めている、映画や音楽の海賊版被害額は世界で 2000 億ドルにも及ぶと言われ、iphone ゲームの 9 割が海賊版とも言われる。

そうした状況の中で、アメリカの音楽や映像関係そしてスポーツ団体などは、「海賊版」を、本業に悪影響を及ぼす高い視聴体験をもたらすものと規定し、そういう「海賊版」は、自らのコンテンツを守るため、プラットフォームに厳しく削除を要求する。そのためには、ウェブ上をパトロールして、違法コンテンツがないか日々目を光らせる取締にコストをかけることも厭わない。一方違法コンテンツがそれほどのパフォーマンスを満たさないものであれば、「引用」と割り切り、著作権使用料を徴収するという形で収益化する。こうした割り切りで、莫大な収益を回収し、次の作品投資への原資としている。

これに対して、日本のアニメ、映画といった映像業界は、海賊版コンテンツの存在そのものを嫌悪し、そもそも本業に対して影響を及ぼすとは思えない引用程度のもので、絶対悪として、「海賊版は断固許さない」とする風潮が強いように思われる。

デジタル空間にコンテンツをアップロードした瞬間から、「海賊版」の存在は避けられない。「海賊版絶対悪」としながら、ウェブ空間を手でパトロールし、マニュアル作業でプラットフォームにクレームしているような徒手空拳的なケースも見受けられる。グローバル規模で膨大なコンシューマーによるコンテンツが生成される現況においては、精神的な「海賊版絶対反対論」と手仕事では、本来の意味で自らのコンテンツを守るということになっているとは言えないように思われる。

むしろ「海賊版との共生」を現実のものとして認め、コストをかけてでも優良なコンテンツパトロールソフトを活用し、自動で引用・加工されているコンテンツを洗い出す。そのうえで、本業に悪影響のある高品質な違法コンテンツは「海賊版」として削除要求する。そうでないものについては、収益化を求めるといった態度が現実的ではないかと思われる。

日本の人気あるコンテンツは世界中で多様に引用・加工されながら、正当なコンテンツオーナーに還元されるべき収益も放置される結果となっている。「海賊版」の現実を見つめ、その定義を見直し、守るべきは守り、権利主張すべき収益はしっかり回収して、再投資していくサイクルを回していくべき時が来ていると言えるのではないだろうか。

>>次号は、2 学期「実践的広告戦略立案の基礎」、3 学期「実践的広告戦略立案の応用」講師 北野尚人先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

井上先生おすすめの書籍です。



『音楽が未来を連れてくる 時代を創った音楽ビジネス百年の革新者たち』榎本幹朗 著 DU BOOKS

コンテンツビジネスの先陣を常に切り開いてきた音楽ビジネスの百年の変遷を、技術の進化との関連で解説しています。映像やゲーム等他のコンテンツビジネス変革のヒントを与えてくれるとともに、音楽ビジネスにおいてソニーが果たしてきた役割を再確認でき、胸が熱くなります。

◎事務局から◎

2021 年度キャリアアップ・プログラムの受講申し込み受付中です！

2 学期講座の申込締切は、**9 月 30 日(木)**です。

◇2021 年度 2 学期開講科目のご案内◇

※科目名からシラバスを閲覧できます。

■「[マーケティングの基礎](#)」

講師:経営学科 教授 細井 謙一

どのような部署でもマーケティング・センスが求められています。初心者の方にもわかりやすい内容で、マーケティングを基礎から学びます。

★2021年10月18日(月)開始(毎週月曜全6回)

■「[知的財産権ビジネス入門](#)」

講師:メディアビジネス学科 教授 井上 英之

知的財産権ビジネスの基盤となる産業財産権(特許権、実用新案権、商標権、意匠権等)と著作権に関する知識、それらを生かした知的財産権ビジネスを概括的に紹介します。

★2021年10月18日(月)開始(毎週月曜日全6回)

■「[実践的広告戦略立案の基礎](#)」

講師:メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

広告戦略を立案・構築するために必要な知識や視点など、最近のメディア環境と情報環境の変化を踏まえて考えます。具体的な広告戦略の構築も体験していただきます。

★2021年10月19日(火)開始(毎週火曜日全6回)

■「[財務会計の基礎](#)」

講師:経営学科 助教 角 裕太

企業が作成・公開する財務諸表(貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書等)の仕組みとその読み方(分析手法)について学びます。

★2021年10月19日(火)開始(毎週火曜日全6回)

■「[初級 法人税](#)」

講師:経営学科 准教授 福田 正太郎

会社の決算をもとに法人税を計算する過程を学びます。その過程の中で、交際費、役員給与や寄附金などについての法人税固有の考え方を学びます。これらを理解することで法人税の大枠の仕組みが理解できるようになります。

★2021年10月13日(水)開始(毎週水曜日全6回)

■「[統計学入門](#)」

講師:ビジネス情報学科 教授 田浦 元

ビジネスの場では、データに基づいて正しい判断をすることが求められています。その基礎となる統計学的な考え方の基礎を、実際のデータを用いて学びます。

★2021年10月14日(木)開始(毎週木曜日全6回)

■「[デジタルマーケティング入門](#)」

講師:ビジネス情報学科 准教授 関 隆教

デジタル社会におけるマーケティング・マネジメントに関する初歩的な知識やその背景にある理論を学びます。

★2021年10月15日(金)開始(毎週金曜全6回)

■「コーポレート・ファイナンス応用」

講師:経済学科 教授 重本洋一

企業の資金調達や投資活動について戦略的な意思決定を行っていくにはどうしたらよいのかについてコーポレート・ファイナンス理論を踏まえつつ実例を用いて易しく解説していきます。

★2021年10月15日(金)開始(毎週金曜全6回)

2019年度の講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2021年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧ください、受講の参考にしていただけたらと思います。

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/voice2015.html>

※3学期の講座についても申し込みを受け付けております。

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元:広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)